

NEWS RELEASE

平成 30 年 6 月 27 日
DBJ 証券株式会社

空港施設株式会社 初となる私募債の発行を支援

DBJ 証券株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：加藤裕幸、以下「DBJ 証券」という）は、私募の取扱者として、空港施設株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役社長：丸山博、証券コード：8864、以下「当社」という）に対し、当社初となる総額 60 億円の私募債(注 1)の発行を支援いたしました。なお、本件は、株式会社りそな銀行（本店：大阪府中央区、代表取締役社長：東和浩、以下「りそな銀行」という）が財務代理人を務め、株式会社日本政策投資銀行（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）が、りそな銀行と協調して私募債の引受を実施するものです。りそな銀行と DBJ および DBJ 証券との連携は今回が初めての取り組みとなります。

当社は、東京国際空港を拠点に国内主要空港やシンガポール、カナダにおいて、航空機整備用格納庫や整備工場などの不動産賃貸事業や熱供給、共用通信事業等を展開しています。

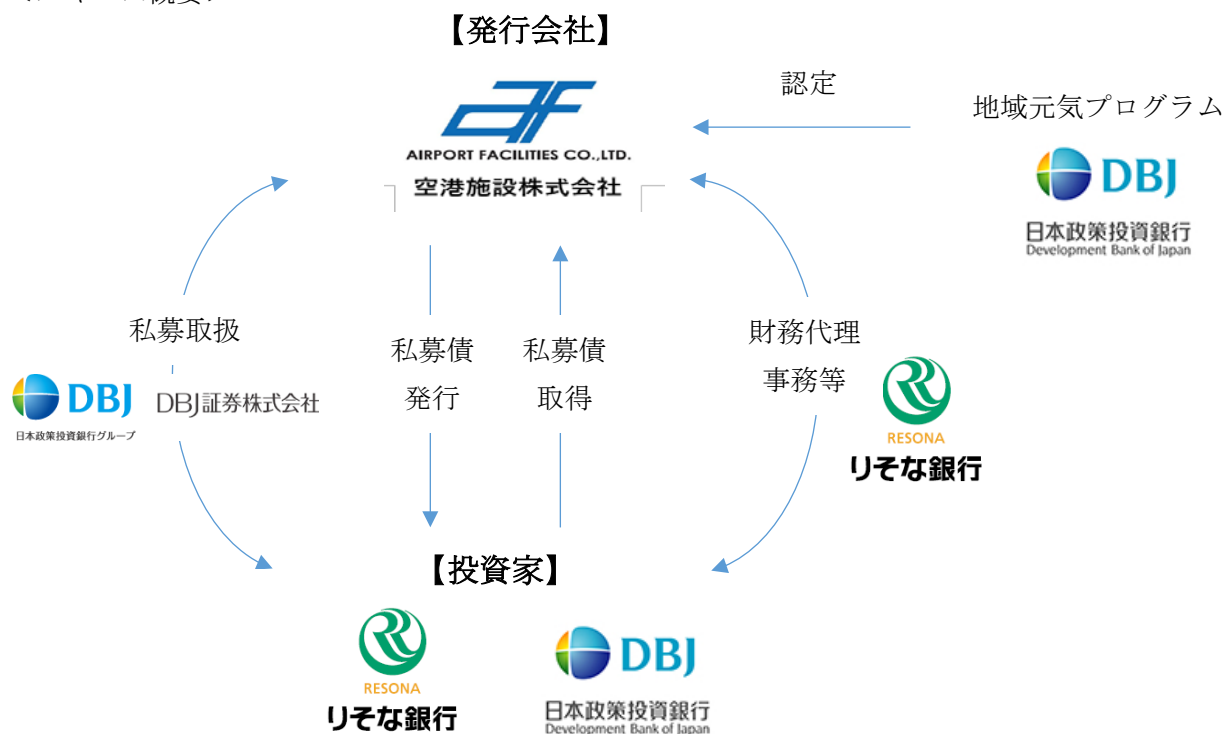
最近では訪日外国人旅行者数の増大に伴う宿泊需要増加への対応として、東京国際空港周辺でホテルの提供を行っています。今般、当社の事業領域の更なる拡張を目指して国際観光需要の著しい京都においてもホテル 5 棟を取得することとなり、本件私募債の発行を通じて取得資金の一部を調達しました。

当社は、従来から銀行借入等により資金調達を行っておりますが、当社初の私募債発行により資金調達方法の多様化を図ることが可能となりました。

なお、本件は、観光立国推進に向け主要な役割を果たすことが期待される関西地域の中でも特に宿泊施設が不足する京都市内において、ホテル取得を通じた観光インフラの供給に貢献する当社を、DBJ が「地域元気プログラム(注 2)」の対象として認定し、私募債を取得したものです。

DBJ 証券は、DBJ グループの一員として、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、今後とも、お客様の課題解決を積極的に支援してまいります。

<スキーム概要>



(注 1) 私募債の概要

- | | |
|-----------|---|
| (1) 名称 | 空港施設株式会社第1回、同第2回無担保社債(適格機関投資家限定) |
| (2) 発行日 | 平成30年6月27日 |
| (3) 引受投資家 | 1回債：株式会社りそな銀行(30億円) 2回債：株式会社日本政策投資銀行(30億円) |
| (4) 財務代理人 | 株式会社りそな銀行 |
| (5) 私募取扱者 | DBJ証券株式会社 |

(注 2) 地域元気プログラムの概要

地域ごとの強みや潜在力を活かした成長を後押しするDBJ独自の取り組みです。DBJ 関西支店では、「関西地域の観光活性化サポートプログラム」をテーマのひとつとして、関西地域の観光産業発展のため、良質かつ安定した観光インフラの供給に資する取り組みをサポートしています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

DBJ証券株式会社 営業推進部 電話番号 03-3275-5556